



早いもので、もうすぐ7月になりますね。先生方お元気でお過ごしでしょうか。まだまだ大変な状況が続きますが、先生方どうかお体を大切にお過ごしください。

今回は、役員の先生方からのご挨拶を掲載させていただきます。先生方のお言葉にたくさん力をいただきます。本当にありがとうございます。なお、合唱大会は今年度行われないため、合唱大会系の先生の挨拶は来年にお願いすることに致しましたのでご了承ください。



令和2年度 上伊那音楽教育研究会役員の先生方の挨拶

♪会長 高見 真実先生(箕輪南小学校 校長)

人の心を救う「音楽」と「自分自身」を信じて

令和2年、2020年。今年は、歴史に刻まれる年になります。新型コロナウイルス感染症が世界中に広がる中で、私たちは今まで経験したことのない学校教育のあり方を求められています。

そんな中で、上伊那の音楽の先生方が強い仲間意識をもって情報交換をしながら自分の学校の子どもたちにとって最善の音楽の授業を考えてくださっている姿に頭が下がります。こんな状況だからこそ、「仕方ない」「しょうがない」というのではなく、人生にたった一度の小学校1年生を、2年生を、中学校3年生を生きているこの子どもたちにとって最高で最良の「音楽の授業」を肅々と行ってくくださっている。本当にありがたいことです。子どもたち自らが音楽の中に潜む感動や疑問、願いを、友との関わりの中で感じ、求め、得ていくことは、子どもたちの生きる姿に通じます。こんな時だからこそ、「音楽」が求められているのです。こんな時だから音楽はなくてよいというのであれば、音楽教育は滅びてしまいます。今こそ音楽が必要です。私たちは、自信をもって子どもたちと共に立ちましょう。誰でもこのような状況では不安でいっぱいです。でも、まずは、「音楽は人の心を救うことができる。それを学校教育の場で実践するのは私だ。」と自分自身を信じることからスタートです。

音楽教育研究会の例年実施していたことは、かなりの部分ができそうにありません。昨年度の役員さん、そして今年度の役員さんが、今年のことをそして来年のことを一生懸命考えてくださっています。みんなの知恵を出し合って、進んでいきましょう。後になって、何をしたか記憶にないという1年（もしくは数年）にならないように。「記録にも記憶にも残る1年」にするのは、私たち一人ひとりの考え方と実践の積み重ねです。そこに上伊那音研の存在意義があるのだと思います。



♪副会長 曾我 利恵子先生(東伊那小学校 教頭)

学校が再開して約1ヶ月。登校初日の朝、久しぶりに児童玄関にて、子どもたちを迎えました。子どもたちは生き生きとした表情で「教頭先生、おはようございます。」と大きな声であいさつ。わずかな時間ですが、あいさつを交わしたり、ちょっとした休み中のエピソードを聞いたり、朝から幸せな気持ちになりました。

音楽の授業では、今までのように歌唱の授業ができません。しかし、先生方も子どもたちもつい歌ってしまう姿がありました。リズム学習をした後、ある児童が歌いながら手拍子をしていると、「歌っちゃいけないんだよ。」と教えてあげている児童の姿もありました。その様子を見て、「子どもたちも辛いなあ。歌が大好きなんだなあ。」と感じました。まだまだ先が見えない日々。先生方は子どもと共に、悩みながらの日々の授業をしています。

上伊那にお世話になり、3年目になります。音楽教育研究会では、各部ごと部長の先生を中心に全員で関わり、音楽教育について互いに喜びや苦戦していることについて語り合う場や研修の場が設けられています。その姿から、上伊那の音楽科の先生方の力強いパワーを感じてきました。さらに、このコロナ禍の中、音楽教育研究会の先生方が、新学習指導要領「主体的・対話的で深い学び」の視点を取り入れた授業改善、休校中の子どもたちへの課題の出し方や学校再開後の年間計画の工夫など、先生方にアンケートを取り、丁寧にまとめた上で各校へ発信をしてくださっています。ありがとうございます。

今後も、音楽研究会の先生方がつながりながら、さらに成長し合っていくのでしょう。素晴らしいことだと思います。今年度もどうぞよろしくお願いします。

♪副会長 松倉 和恵先生(高遠北小学校 教頭)

上伊那音楽教育研究会の先生方、はじめまして。4月から高遠北小学校教頭としてお世話になっております、松倉和恵と申します。茅野市立宮川小学校より参りました。また、昨年度、長野県学校合唱大会（NHKコンクール）の県事務局長をさせていただいた折には、南信Bブロックの先生方には大変お世話になりました。改めて感謝申し上げます。

上伊那は初めての勤務地になります。分からないことばかりですが、先生方に教えていただきながら一緒に勉強させていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

専科として子どもたちとの授業や合唱団の練習に取り組んでいた毎日から、仕事の中味も立場も変わり、自分自身のあり方に戸惑うことの多かった4、5月でした。そんなときに、新型コロナウイルス感染症の対策として、家庭で取り組む様々な課題や学校再開に向けての授業を考えられている先生方の工夫を「ハーモニー」で読ませていただき、自分では授業はできませんが「こんな風にやったら楽しそうだ」「こんなこともできるかも」としばらく忘れていた気持ちを思い起こしました。たくさん示していただいた情報に、わくわくした気持ちになり、元気をいただくこともできました。やっぱり音楽っていいなあ、と思ったところです。また、他校の先生方と情報交換することは、自分自身の考えを広げたり深めたりすることにもつながるので、本当に素敵な取り組みだと思います。先生方同士の相談し合える雰囲気がとてもいいなあと感じました。

感染予防に気を遣った毎日が続きます。今まで通りにいかないこともたくさんありますが、様々な工夫をしながら、音楽を楽しむ子どもたちの素敵な笑顔を見たいなあと思っています。

まだ上伊那に来て先生方にお会いできていないので、先生方にお会いできるのを楽しみにしています。

♪事務局長(兼学会代議員) 伊藤 佳代先生(高遠中学校)

先生方、梅雨の季節になり、夏の暑さも本格的になりつつある今日この頃ですが、いかがお過ごしでしょうか。先日は、令和2年度上伊那音楽教育研究会事業計画について承認いただきまして、ありがとうございました。

今年度も「広げ、つなぎ、高めよう」のテーマのもと、音研の活動が始まりました。様々なことが中止や変更をせざるを得ない状況になり、いつもとは違う活動を余儀なくされたスタートとなりましたが、「ハーモニー」を通して多くの先生方からの、たくさんの実践やアイデアを読ませていただき、上伊那の先生方の横のつながりの広さと深さ、そして子どもたちへの思いを、改めて感じる事ができました。

長いステイホーム期間中で家の外に出られない中、何度も音楽が持つ力の強さを感じました。集まって合唱したり演奏したり、直接その演奏を聴くことはできないけれど、リモートアンサンブルで音楽を奏で、それらをYouTubeやSNSで聴いた多くの人が励まされた、というニュースをたくさん聞きました。忙しいときや疲れたときに音楽で癒やされる、音楽で楽しい気分になるなど、音楽が人に与える力が大きいことをこの数ヶ月を通して改めて感じました。そんな音楽の素晴らしさを、まずは自分自身がかみしめながら、子どもたちにも授業を通して伝えていくことができたと思います。

こんな時だからこそ、先生方のつながりをさらに広げ深めていけるよう、事務局として精一杯務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

♪副事務局長(兼講習会担当) 白井 恭子先生(辰野南小学校)

副事務局と、講習会の担当をさせていただきます。講習会については、今年度全てキャンセルになってしまいましたが、来年度の講師・会場の予約は進めています。色々と分からないことがたくさんありますので、教えていただきながら、務めていきたいです。

音楽科の先生方から、いつもたくさんのことを学ばせていただき、このような場があることを嬉しく思っております。一年間お世話になりますが、よろしくお願い致します。

♪副事務局長(兼会計) 平野 奈津江先生(東部中学校)

全国でコロナ対策が取られる中の学校生活が2週間経ちました。東部中では、蜜を避けることや、文科省のガイドラインにより音楽の授業にも制限が出ているため、カリキュラムの変更を行い、しばらく合唱やリコーダー以外の授業を行っています。また、吹奏楽部や合唱部の各コンクールも中止が決定し、生徒たちは大きな目標を失ってしまいました。合唱部では、マスクをしたまま、なるべく距離を取って静かに歌うようにしています。これでは練習にならないと思っていたのですが、優しく歌っているせいか、生徒たちの声が以前より温かく感じ、この歌い方も心地良いと思うようになりました。

このような中で、学校から音楽が消えてしまわないよう務めるのも音楽科としての役割かと思っています。人と接触しなくても音楽と接触することはできると思うので、様々な形で学校の音楽を守っていききたいと思います。

最後に会計からの連絡です。お忙しい中、係活動等ご苦労様です。係の経費は平野までお声がけください。今年度もお世話になります。よろしくお願いいたします。

♪研究部

部長 田中 祐子先生(宮田小学校)

今年は、新学習指導要領と、新型コロナウイルス感染拡大防止という2点を考えて授業のあり方を考えていきたいと思っています。

現在、私は、感染防止対策として、1クラスを3つの教室に分けて授業（リコーダーの練習）を行っています。3つの教室を見て回るのは、大変ですが、休業期間中の授業ができないのつまらなさを経験したので、足どりは軽いです。今まで、こんなに1人ひとりのリコーダーを聴いたことはなかったな、とも思います。

大変な年となりましたが、感染予防という制約が、今までにない授業のあり方を考える機会となっていることも確かです。

流行が終息した後にも生かせる授業のあり方を考えることができればと思います。また、それが新学習指導要領にそった授業になることも大事ですので、研究部が中心になって考えていくことかなと思っています。

今年は、授業参観は行えないかもしれませんが、会員みなさまには、指導案や実践記録等、様々な形で出していただいたり、ご意見をいただいたりしながら、新しい授業のあり方を探っていきたいと思っていますのでよろしくお願いします。

副部長 伊藤 優先生(赤穂中学校)

今年度研究部の副部長をさせていただきます、赤穂中学校 伊藤優です。

新型コロナウイルスの影響を受け、何ができるのかわからない状況ではありますが、こんな時だからこそできることを見つけていけたらいいなと思います。学校が再開され、2週間ほどが経ちました。今まで遠ざけてしまっていた創作に挑戦しています。リズム創作をするうちに、楽譜の意味がよくわかっていなかった生徒もいろいろな発見をし、リズムが完成するとできた！！と喜ぶ姿が見られます。自分でやってみて、「作曲する人ってすごいな。」と感じた生徒たちと、鑑賞をするのも楽しみです。

今できること、私にできることを微力ながらやっていけたらいいなと思います。よろしくお願いします。



♪研修部♪

部長 塩澤 詩乃先生(辰野西小学校)

昨年度に引き続き、研修部長をさせていただくことになりました、辰野西小学校の塩澤詩乃です。今年度は様々なことが例年通りにいかず、不安だらけです。それでも、やっとスタートした子どもたちとの学校生活。子どもがいてくれてこそだなあと実感している毎日です。さて、先生方には年度当初から、「緊急アンケート！」にご協力いただきまして本当にありがとうございました。次から次から送られてくる FAX に毎日勇気づけられていました。“これから音楽の授業はどうしていけばよいのか？”“音楽会は？”“他の先生方どうしてるの？”様々な疑問や悩みがある中、先生方からたくさんの情報をお寄せいただき、とても勉強になりました。音研の先生方とのつながりを感じ、とても嬉しかったです。

8月に予定されていた夏季講習会も、今年度はとても残念ですが中止です。るりこ先生には来年度、またお願いしてみたいと思っています。今年度は、先生方のアイデアや実践を教えていただき発信していきたいと思っていますので、またご協力をお願いします。

一年間、よろしくお願い致します。

副部長 沖 笑里先生(飯島中学校)

今年度、研修部の副部長を務めさせていただくことになりました。先生方には、先日の「緊急コロナウイルスアンケート」で多くのご協力をいただき、本当にありがとうございました。部長の塩澤先生をはじめ、まわりの先生方に教えていただきながら、少しでも多くのことを学んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかく、ふかいことをおもしろく、おもしろいことをまじめに、まじめなことをゆかいに、そしてゆかいなことはあくまでゆかいに」小説家、劇作家、放送作家と数々の肩書きをもつ井上ひさしさんの言葉です。大学時代の教育実習のとき、お世話になった指導教官の先生から、「子どもたちは何も知らないまま授業に来る。だから、たとえ中学生に対する授業でも、幼稚園の子どもでもわかるように授業を組み立ててあげないといけない」と言われたことを思い出し、この言葉と通ずるところがあるのかなあ…と思いを馳せていました。

井上ひさしさんのような小説家も、私たちのような教員も、読み手、聴き手、児童たち、生徒たちの心に届くような言葉で語りかけ、投げかけ、芸術をより深く味わえるようにする使命を担っているのだと思います。この言葉に出会ったとき、小説家である井上さんと、教員である私の心がつながった気がして、ちょっと嬉しかったんですね。こんなご時世で暗くなってしまうような心を、井上さんのワクワクするような言葉が、私の心を潤し、「肩肘張らずに、子どもたちと楽しみな〜！」と励ましてくれている気がしてなりません。

気がつけば挨拶文ではなくなっていました…。「やさしく、ふかく、おもしろく、ゆかいに」、そして気軽に、さまざまなことを先生方と共有できるような1年間にしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



♪音楽会企画部♪

部長 山崎 由紀先生(箕輪南小学校)

今年度、音楽会企画部長をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

「あ〜、早く歌いたい〜！！」6年生の女子児童が授業中にふと口にした言葉です。マスクをして遠慮がちに歌う活動は行っているけど、やはりそれではすっきりしていなかったのでしょう。生活の中に音楽があるということ、それがどんなに素敵なことか。当たり前のように歌い、当たり前のようにリコーダーを吹き、当たり前のように音楽会を行う。それがどんなに幸せなことか、みんながしみじみ感じていることと思います。そして、自分たちの演奏を聴いていただけることの幸せも。今年度は、「しわすコンサート」や「アンサンブル交歓会」が例年通り開催できるかどうかの不安もありますが、こういう年だからこそ音楽で人々の心を、いや、自分たちの心を癒して元気づけていきたいと思っています。「しわすコンサート」は、「富県ふるさと館」という初の会場を予定しており、昨年度までと違った雰囲気が楽しめるのではないかと思います。それぞれの企画の運営時期が近づきましたら、音楽会企画部の先生方を中心に様々な係をお願いいたします。皆さんのアイデアやご協力をいただきながら今年度の状況に合った開催の仕方を考えていきたいと思っています。

音楽会企画部が企画・運営する活動が、音楽大好きな子どもたちや先生方の励みになってくれたら嬉しいです。1年間よろしくお願いいたします。

副部長 富成 明子先生(中川東小学校)

昨年度までは事務局でお世話になり、先生方には各事業におきましてご協力いただき本当にありがとうございました。

今年度は音楽会企画部の副としてお世話になります。12月のしわすコンサートでは、先生方の素敵な演奏を今から楽しみにしています。これまで同僚の先生や近隣の学校の先生方と声を掛け合って出演してきました。同僚の先生方で、実は楽器が演奏できるとか、歌うの大好き！とかいらっやいませんか？お誘いして皆さんも是非ご参加ください！！

2月のアンサンブル交歓会は、合唱部の冬の活動として励みに取り組んでいる学校が多いですが、募集したり、クラスの取り組みにしたりなど学校の実態に応じて参加していただきたいと思います。少人数でのハーモニーの美しさを感じたり、アンサンブルを楽しんだりする機会になるといいなあと思います。

このような状況の中、今後二つの事業がどういう形になるかまだわかりませんが、先生方と知恵を出し合いながら進めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



♪広報部♪

部長 山口 陽子(両小野小学校)

先生方には、年度当初から会報「ハーモニー」の発行に多大なご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。これからどう授業を行っていけばよいのか、戸惑うことばかりでしたが、研修部の先生方が「緊急アンケート」を企画してくださり、先生方がたくさんのアイデアを寄せてくださったおかげで、とても心強い気持ちになりました。

久しぶりに学校に、子どもたちの元気な声が戻ってきました。やっぱり子どもたちがあってこそその学校だなと、改めて感じる毎日です。

まだまだ大変な状況が続きますが、先生方にお知恵とお力を貸していただきながら、この1年を前向きに、明るく乗り越えていけたら良いな、と思います。微力ではありますが、精一杯務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願い致します。どの部の先生方も、どうかお気軽にお声をおかけください。

♪副部長 横澤 香純先生(中川中学校)

本年度、広報部副部長を務めさせていただきます、中川中学校の横澤香純です。

今年は新型コロナウイルスの影響で、授業や部活動など、音楽科に関わる事の多くが変更や中止を求められています。広報部の活動を通して、多くの先生方と情報の共有を図り、授業の参考となる情報を発信することができればと思っています。その時に必要な情報を、少しでも早くお伝えできるよう、頑張ります。会員の皆様にもアンケート等でご協力していただく事があるかと思いますが、些細なことでも教えていただけたら幸いです。一年間、よろしくお願いします。

♪ [HP] 担当 森田ひろみ先生(伊那北小学校)

この不安な年度のスタートの中に届いたサイボーズ。研修部から「こんなときだからこそ、力を合わせて乗り越えられたら…」の文に、上伊那音楽教育研究会でのつながりと、先生方のお互いに手を差し伸べる様に、『ハーモニー』を通じて 嬉しいな！すごいな！と感じました。

HPでは、この『ハーモニー』を中心に掲載をしています。どうぞ、ご覧ください。

上伊那教育会 HP⇒教科等教育研究会(上部の□部分)⇒音楽教育研究会 です

役員の先生方、お忙しい中お言葉をいただき、本当にありがとうございました。先生方のお言葉の一つひとつに、大きな力をいただきました。1年間大変お世話になりますがよろしくお願い致します。

次号は、先生方にお忙しい中ご協力いただきました「今年度の音楽会・合唱コンクールの実施方法」のアンケート結果をお知らせ致します。毎回、会報「ハーモニー」発行にあたり多大なご協力をいただきまして本当にありがとうございます。梅雨に入り、蒸し暑い毎日が続きますが、どうか先生方お体を大切にお元気で過ごしてください。

